

答案用紙

- 基礎編
- 応用編

問題 **1** 材料費の分類

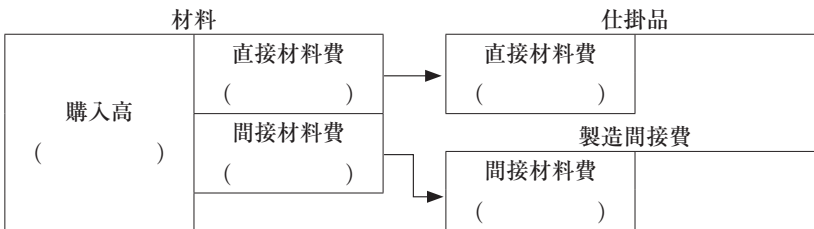
解答…p182

(1) 直接材料費	円
(2) 間接材料費	円

問題 **2** 材料費の処理

解答…p182

	借方科目	金額	貸方科目	金額
1				
2				



問題 **3**

労務費の分類

解答…p183

①		②		③	
④		⑤			

問題 **4**

労務費の分類と計算

解答…p183

(1) 直接労務費		円
(2) 間接労務費		円

問題 **5**

賃金の支払いと消費

解答…p184

	借方科目	金額	貸方科目	金額
1				
2				
3				
4				

賃 金		(単位：円)
諸 口 ()	()	()
() ()	()	()
()		()

未 払 賃 金		(単位：円)
() ()	前 月 繰 越 ()	
() ()	() ()	
()		()

仕 掛 品		(単位：円)
() ()		

製 造 間 接 費		(単位：円)
() ()		

問題

6

経費の分類と計算

解答…p186

(1) 直接経費	円
(2) 間接経費	円

問題 **7**

経費の処理

解答…p186

	借方科目	金額	貸方科目	金額
1				
2				
3				

2章

費目別計算（基本編）まとめ問題

解答…p188

	借方科目	金額	借方科目	金額
①				
②				
③				
④				
⑤				
⑥				
⑦				
⑧				
⑨				

材 料	
前月繰越	70,000
賃金・給料	
経 費	
製造間接費	

仕 掛 品	
前月繰越	250,000
製 品	
前月繰越	120,000
売 上	
売上原価	

問題

8

製造間接費の予定配賦①

解答…p190

製造間接費配賦額	No.201	円
	No.202	円
	No.203	円

問題 **9**

製造間接費の予定配賦②

解答…p190

製造間接費配賦額	No.201	円	
	No.202	円	
	No.203	円	
製造間接費配賦差異		円	(差異)

問題 **10**

製造間接費の予定配賦③

解答…p191

仕 掛 品		(単位：円)
直接材料費 ()	当 月 完 成 ()	
直接労務費 ()	月 末 仕 掛 品 ()	
製造間接費 ()		
()		()

製 品		(単位：円)
当 月 完 成 ()	売 上 原 価 ()	
	月 末 製 品 ()	
()		()

	<u>製造原価報告書</u>		(単位：円)
I 直接材料費			
月初材料棚卸高	()		
当月材料仕入高	()		
合 計	()		
月末材料棚卸高	()	()	
II 直接労務費		()	
III 製造間接費			
間接材料費	()		
間接労務費	()		
電力料金	()		
保険料	()		
減価償却費	()		
水道料金	()		
合 計	()		
製造間接費配賦差異	()	()	
当月総製造費用		()	
月初仕掛品棚卸高		()	
合 計		()	
月末仕掛品棚卸高		()	
当月製品製造原価		()	

	<u>損益計算書</u>		(単位：円)
I 売上高			19,600
II 売上原価			
月初製品棚卸高	()		
当月製品製造原価	()		
合 計	()		
月末製品棚卸高	()		
差 引	()		
原価差異	()	()	
売上総利益			8,890

		損益計算書				(単位：万円)	
I	売	上	高				26,280
II	売	上	原	価			
1	期首	製品	棚卸	高	()	
2	当期	製品	製造	原価	()	
		合計			()	
3	期末	製品	棚卸	高	()	
		差引			()	
4	原	価	差	異	()	(
		売上総利益)	(
))

	<u>製造原価報告書</u>		(単位：円)
材 料 費			
主要材料費	()		
補助材料費	()	()	
労 務 費			
直接工賃金	()		
間接工賃金	()		
給 料	()	()	
経 費			
電力料	()		
保険料	()		
租税公課	()		
賃借料	()		
減価償却費	()	()	
合 計		()	
製造間接費配賦差異		[] ()	
当期総製造費用		()	
期首仕掛品原価		()	
合 計		()	
期末仕掛品原価		()	
当期製品製造原価		()	

* [] には+ (有利差異の場合) または- (不利差異の場合) を記入すること。

問題

13 総合原価計算①

解答…p198

(1) 月末仕掛品原価		円
(2) 完成品総合原価		円
(3) 完成品単位原価	@	円

問題

14 総合原価計算② (先入先出法)

解答…p199

(1) 月末仕掛品原価		円
(2) 完成品総合原価		円
(3) 完成品単位原価	@	円

問題

15 総合原価計算③ (平均法)

解答…p200

(1) 月末仕掛品原価		円
(2) 完成品総合原価		円
(3) 完成品単位原価	@	円

問題

16 等級別総合原価計算

解答…p201

	X 1	X 2
(1) 完成品総合原価	円	円
(2) 完成品単位原価	@ 円	@ 円

問題

17 組別総合原価計算

解答…p202

	A製品	B製品
(1) 月末仕掛品原価	円	円
(2) 完成品総合原価	円	円
(3) 完成品単位原価	@ 円	@ 円

4章

総合原価計算の基礎 まとめ問題

解答…p205

材 料	
前月繰越	70,000
諸 口	
賃金・給料	
	諸 口
経 費	
	製造間接費

製造間接費	
仕 掛 品	
前月繰越	219,200

問題 18 工程別総合原価計算

解答…p208

仕掛品 - 第1工程

(単位：円)

月初有高：		次工程振替高：	
直接材料費	28,800	直接材料費 ()	
加工費	8,560	加工費 ()	
小 計	37,360	小 計 ()	
当月製造費用：		月末有高：	
直接材料費	146,300	直接材料費 ()	
加工費	85,280	加工費 ()	
小 計	231,580	小 計 ()	
	268,940	()	

仕掛品 - 第2工程

(単位：円)

月初有高：		当月完成品：	
前工程費	76,000	前工程費 ()	
加工費	18,900	加工費 ()	
小計	94,900	小計 ()	
当月製造費用：		月末有高：	
前工程費 ()		前工程費 ()	
加工費	233,100	加工費 ()	
小計 ()		小計 ()	
	()		()

問題

19 仕損・減損の処理①

解答…p210

(1) 月末仕掛品原価		円
(2) 完成品総合原価		円
(3) 完成品単位原価	@	円

問題

20 仕損・減損の処理②

解答…p211

(1) 月末仕掛品原価		円
(2) 完成品総合原価		円
(3) 完成品単位原価	@	円

仕掛品－第1工程

(単位：円)

月初有高：		次工程振替高：	
直接材料費	2,850	直接材料費 ()	
加工費	1,710	加工費 ()	
小計	4,560	小計 ()	
当月製造費用：		月末有高：	
直接材料費	12,150	直接材料費 ()	
加工費	15,840	加工費 ()	
小計	27,990	小計 ()	
	32,550	()	

仕掛品－第2工程

(単位：円)

月初有高：		当月完成品：	
前工程費	8,400	前工程費 ()	
加工費	3,255	加工費 ()	
小計	11,655	小計 ()	
当月製造費用：		月末有高：	
前工程費 ()		前工程費 ()	
加工費	39,405	加工費 ()	
小計 ()		小計 ()	
()		()	

問題 **22** 材料の追加投入①

解答…p215

(1) 月末仕掛品原価		円
(2) 完成品総合原価		円
(3) 完成品単位原価	@	円

問題 **23** 材料の追加投入②

解答…p216

(1) 月末仕掛品原価		円
(2) 完成品総合原価		円
(3) 完成品単位原価	@	円

問題 **24** 材料の追加投入③

解答…p218

(1) 月末仕掛品原価		円
(2) 完成品総合原価		円
(3) 完成品単位原価	@	円

5章

総合原価計算の応用 まとめ問題

解答…p220

第1工程仕掛品

前月繰越	()	()	()
材料	()	半製品	()
()	()	次月繰越	()
経費	()		
	()		()
前月繰越	()		

第2工程仕掛品

前月繰越	()	製品	()
賃金	()	次月繰越	()
()	()		
第1工程仕掛品	()		
	()		()
前月繰越	()		

製品

前月繰越	()	()	()
()	()	次月繰越	()
	()		()
前月繰越	()		

半製品

前月繰越	()	()	()
()	()	次月繰越	()
	()		()
前月繰越	()		

売上原価

製品	()	()	()
----	-----	-----	-----

半製品売上原価

()	()	月次損益	()
-----	-----	------	-----

工程別原価計算表

摘 要	第1工程	第2工程	合 計
当月製造費用			
直接材料費	()	()	()
加工費	()	()	()
前工程費	()	()	()
計	()	()	()
月初仕掛品原価			
直接材料費	()	()	()
加工費	()	()	()
前工程費	()	()	()
計	()	()	()
月末仕掛品原価			
直接材料費	()	()	()
加工費	()	()	()
前工程費	()	()	()
工程完成品原価	()	()	()
工程完成品数量	() 個	() 個	
工程完成品単価	(@¥)	(@¥)	
次工程振替額	()		

問題 **25** 製造直接費差異の分析

解答…p225

- (1) 直接材料費差異 (総差異) _____ 円 () 差異
- 価 格 差 異 _____ 円 () 差異
- 数 量 差 異 _____ 円 () 差異
- (2) 直接労務費差異 (総差異) _____ 円 () 差異
- 賃 率 差 異 _____ 円 () 差異
- 作 業 時 間 差 異 _____ 円 () 差異

* () 内には「借方」または「貸方」を記入すること。

問題 26 製造間接費差異の分析

解答…p226

製造間接費差異（総差異）	円（ ）	差異
予 算 差 異	円（ ）	差異
操 業 度 差 異	円（ ）	差異
能 率 差 異	円（ ）	差異

*（ ）内には「借方」または「貸方」を記入すること。

問題 27 パーシャル・プランとシングル・プラン

解答…p228

(A) パーシャル・プランの場合

仕 掛 品		(単位：円)
直接材料費（ ）	製 品（ ）	
直接労務費（ ）	月 末 有 高（ ）	
製造間接費（ ）	原 価 差 異（ ）	
（ ）	（ ）	

製 品		(単位：円)
月初有高（ ）	売 上 原 価（ ）	
仕 掛 品（ ）	月 末 有 高（ ）	
（ ）	（ ）	

(B) シングル・プランの場合

仕 掛 品		(単位：円)
直接材料費 ()	製 品 ()	
直接労務費 ()	月 末 有 高 ()	
製造間接費 ()		
()		()

製 品		(単位：円)
月 初 有 高 ()	売 上 原 価 ()	
仕 掛 品 ()	月 末 有 高 ()	
()		()

6章 標準原価計算 まとめ問題

解答…p231

(問1)	円 () 差異
(問2)	円 () 差異
(問3)	予算差異 円 () 差異
	能率差異 円 () 差異
	操業度差異 円 () 差異
(問4)	【 】差異が【 】円で一番大きい。
(問5)	【 】差異が【 】円変化する。

(注) 問1から問3の()内には、不利差異ならば借方、有利差異ならば貸方と記入すること。

(問6)

仕 掛 品	
直接材料費 ()	製 品 ()
直接労務費 ()	原 価 差 異 ()
製造間接費 ()	
()	()

製 品	
前月繰越 4,950,000	売上原価 ()
仕掛品 ()	次月繰越 ()
()	()

問題 **28** 原価の固定分解

解答...p236

- (A) 機械稼働時間1時間あたりの変動製造間接費 _____ 円/時間
- (B) 月間の固定製造間接費 _____ 円

問題 **29** CVP分析①

解答...p236

問1

損益分岐点売上高	円
販売数量	個

問2

売上高	円
販売数量	個

問題

30 CVP 分析②

解答…p238

問1	売上高	円	販売数量	個
問2	安全余裕率	%		
問3	売上高	円	販売数量	個
問4	売上高	円	販売数量	個

問題

31 直接原価計算①

解答…p243

		損益計算書	(単位：円)
I	売上高	()	
II	()	()	
	()	()	
III	変動販売費	()	
	()	()	
IV	固定費	()	
	営業利益	()	

(A) 全部原価計算による損益計算書

	<u>損 益 計 算 書</u>	(単位：円)
I 売 上 高	()	
II 売 上 原 価	()	
売上総利益	<u>()</u>	
III 販売費及び一般管理費	()	
営業利益	<u><u>()</u></u>	

(B) 直接原価計算による損益計算書

	<u>損 益 計 算 書</u>	(単位：円)
I 売 上 高	()	
II 変動売上原価	()	
変動製造マージン	<u>()</u>	
III 変動販売費	()	
貢献利益	<u>()</u>	
IV 固定費		
固定製造原価	()	
固定販売費	()	
一般管理費	()	
営業利益	<u><u>()</u></u>	

(A) 全部原価計算による損益計算書

	損 益 計 算 書		(単位：円)
	第 1 期	第 2 期	
I 売 上 高	()	()	
II 売 上 原 価	()	()	
売上総利益	()	()	
III 販売費・一般管理費	()	()	
営業利益	()	()	

(B) 直接原価計算による損益計算書

	損 益 計 算 書		(単位：円)
	第 1 期	第 2 期	
I 売 上 高	()	()	
II 変動売上原価	()	()	
変動製造マージン	()	()	
III 変動販売費	()	()	
貢献利益	()	()	
IV 固定費	()	()	
営業利益	()	()	

(問1)

損益計算書 (単位:円)

全部原価計算

	第1期	第2期
I 売上高	()	()
II 売上原価	()	()
売上総利益	()	()
III 販売費及び一般管理費	()	()
営業利益	()	()

直接原価計算

	第1期	第2期
I 売上高	()	()
II 変動売上原価	()	()
貢献利益	()	()
III 固定費		
製造固定費	()	()
販売費及び一般管理費	()	()
営業利益	()	()

(問2)

第1期末における貸借対照表の製品の金額は、

(全部原価計算の場合、直接原価計算の場合)のほうが 円だけ多い。

また、第2期末における貸借対照表の製品の金額は、

(全部原価計算の場合、直接原価計算の場合)のほうが 円だけ多い。

(問3)

第2期の直接原価計算による営業利益 80,000 円

固定費調整

(+) 期末製品の製造固定費 () 円

(-) 期首製品の製造固定費 () 円

第2期の全部原価計算による営業利益 () 円

(問4)

(a) 損益分岐点販売量… 個 損益分岐点売上高… 円

(b) 目標利益率10%を達成する売上高… 円

(c) 安全余裕率… %

問題 **34** 個別原価計算①

解答…p255

指図書別原価計算表

(単位：円)

費 目	No.1001	No.1002	No.1003	合 計
月初仕掛品原価				
直接材料費				
直接労務費				
製造間接費				
合 計				
備 考				

仕 掛 品

(単位：円)

月初仕掛品 ()	当 月 完 成 ()
直接材料費 ()	月 末 仕 掛 品 ()
直接労務費 ()	
製造間接費 ()	
()	()

問題 **35** 個別原価計算②

解答…p256

仕 掛 品		(単位：円)
月初仕掛品 ()	当 月 完 成 ()	
直接材料費 ()	月 末 仕 掛 品 ()	
直接労務費 ()	/	
製造間接費 ()	/	
()	()	

製 品		(単位：円)
当 月 完 成 ()	売 上 原 価 ()	
/	月 末 製 品 ()	
()	()	

問題 **36** 個別原価計算③

解答…p258

指図書別原価計算表

(単位：円)

費 目	No.501	No.502	No.503	合 計
直接材料費				
直接労務費				
製造間接費				
合 計				

月末仕掛品原価 _____ 円

月末製品原価 _____ 円

8章

個別原価計算 まとめ問題

解答…p259

仕 掛 品		(単位：円)
前月繰越	0	製品 ()
当月製造費用		次月繰越 ()
直接材料費 ()		
直接労務費 ()		
直接経費 ()		
製造間接費 ()		
	<u>()</u>	<u>()</u>

製 品		(単位：円)
前月繰越 ()	売上原価 ()	
仕掛品 ()	次月繰越 ()	
<u>()</u>	<u>()</u>	

売 上 原 価		(単位：円)
製品 ()	月次損益 ()	

問題

37 製造間接費の部門別計算①

解答…p261

製造間接費部門別配賦表

(単位：円)

摘 要	配賦基準	合 計	製 造 部 門		補 助 部 門		
			甲製造部門	乙製造部門	A 補助部門	B 補助部門	C 補助部門
部門個別費		107,700	51,800	30,800	7,000	9,800	8,300
部門共通費							
厚生費	従業員数	26,000					
建物減価償却費	占有面積	25,000					
部門費		158,700					
A 補助部門費	動力消費量						
B 補助部門費	修繕時間						
C 補助部門費	従業員数						
製造部門費							

問題

38 製造間接費の部門別計算②

解答…p263

製造間接費部門別配賦表

(単位：円)

摘 要	合 計	製 造 部 門		補 助 部 門	
		甲製造部門	乙製造部門	A 補助部門	B 補助部門
部 門 個 別 費	38,780	16,400	12,300	3,960	6,120
部 門 共 通 費					
福利施設負担額	6,300				
建物減価償却費	1,800				
部 門 費	46,880				
第 1 次 配 賦					
A 補助部門費					
B 補助部門費					
第 2 次 配 賦					
A 補助部門費					
B 補助部門費					
製 造 部 門 費					

問題

39 製造間接費の部門別予定配賦①

解答…p265

(1) 部門別予定配賦率

第1製造部門 @ _____ 円 第2製造部門 @ _____ 円

(2) 指図書別予定配賦額

No.101 _____ 円 No.102 _____ 円

- (1) 製造間接費予算部門別配賦表

製造間接費予算部門別配賦表

(単位：円)

摘 要	合 計	製 造 部 門		補 助 部 門	
		第 1 製造部門	第 2 製造部門	材料部門	保全部門
部門費合計	164,000	64,000	47,250	40,000	12,750
材料部門費					
保全部門費					
製造部門費					

- (2) 部門別予定配賦率

第 1 製造部門 @ 円 第 2 製造部門 @ 円

- (3) 指図書別予定配賦額

No.101 円 No.102 円

〔問1〕

	借方科目	金額	借方科目	金額
①				
②				
③				
④				

〔問2〕

(a) 実際甲製造部門費 円

実際乙製造部門費 円

(b)

	予 算 差 異	操 業 度 差 異	総 差 異
甲製造部	() 円	() 円	() 円
乙製造部	() 円	() 円	() 円

(注) 不利差異の場合、() 内に「借」と記入し、有利差異の場合、「貸」と記入すること。

問題 41 材料費の計算

解答…p270

	当月材料消費高	月末材料有高
(1) 先入先出法	円	円
(2) 平均法	円	円

問題 42 棚卸減耗損の計算

解答…p271

借方科目	金額	貸方科目	金額

問題

43 予定消費価格による材料費の処理

解答…p271

	借方科目	金額	貸方科目	金額
1				
2				
3				

材 料		仕 掛 品	
製 造 間 接 費		材 料 消 費 価 格 差 異	

問題

44 材料副費の予定配賦

解答…p272

	借方科目	金額	貸方科目	金額
1				
2				



問題

45 予定消費貸率による貸金の処理

解答…p272

	借方科目	金額	貸方科目	金額
1				
2				
3				
4				
5				

10章 費目別計算の応用 まとめ問題

解答…p274

	借方科目	金額	借方科目	金額
①				
②				
③				
④				
⑤				
⑥				
⑦				
⑧				
⑨				

問題

46 本社工場会計

解答…p275

		借方科目	金額	貸方科目	金額
1	本社				
	工場				
2	本社				
	工場				
3	本社				
	工場				
4	本社				
	工場				
5	本社				
	工場				

第4問対策

1



費目別計算（直接費と間接費）

解答…p280

	借方科目	金額	貸方科目	金額
1				
2				
3				
4				
5				



費目別計算 (材料費会計)

問1

借方科目	金額	貸方科目	金額

問2

材 料		(単位：円)
当月仕入高 ()	当月消費高 ()	
	棚卸減耗損 ()	
	月末有 高 ()	
()	()	



費目別計算（材料費・労務費・経費）

		借方科目	金額	貸方科目	金額
1	(1)				
	(2)				
	(3)				
	(4)				
2	(1)				
	(2)				



費目別計算（差異の分析）

	借方科目	金額	貸方科目	金額
(1)				
(2)				
(3)				
(4)				
(5)	①			
	②			



費目別計算（勘定記入①）

製造間接費

(単位：円)

間接材料費	650,000	予定配賦額 ()
間接労務費	1,760,000	原価差異 ()
間接経費		
減価償却累計額 ()		
前払保険料 ()		
修繕引当金 ()		
材 料 ()		
現金預金 ()		
未払水道光熱費 ()		
()		()

仕掛品

(単位：円)

月初有高	160,000	完 成 品 ()
直接材料費	3,250,000	月 末 有 高 ()
直接労務費	1,280,000	
直接経費 ()		
製造間接費 ()		
()		()

製 品

(単位：円)

月初有高 ()	売上原価 ()
当月完成 ()	月 末 有 高 ()
()	()

売上原価

(単位：円)

当月販売 ()	月 次 損 益 ()
原 価 差 異 ()	
()	()

費目別計算（勘定記入②）

素 材		(単位：千円)
期首有高	1,395	直接材料費 ()
購入代価 ()		間接材料費 ()
引取費用 ()		棚卸減耗損 ()
		期末有高 ()
	()	()

賃金・手当		(単位：千円)
当期支給額	15,390	期首未払高 ()
期末未払高 ()		直接労務費 ()
賃率差異 ()		直接工間接賃金 ()
		手待賃金 ()
	()	()

製造間接費		(単位：千円)
間接材料費 ()		仕掛品 ()
間接労務費 ()		原価差異 ()
間接経費 ()		
	()	()

仕掛品		(単位：千円)
期首有高	1,350	当期完成高 ()
直接材料費 ()		期末有高 1,530
直接労務費 ()		
直接経費 ()		
製造間接費 ()		
	()	()



財務諸表の作成 (製造原価報告書)

解答…p295

製造原価報告書

(単位：円)

I 直接材料費		
月初棚卸高	()	
当月仕入高	()	
合計	()	
月末棚卸高	()	()
II 直接労務費		()
III 製造間接費		
間接材料費	()	
間接労務費	()	
電力料金	()	
保険料	()	
減価償却費	()	
水道料金	()	
合計	()	
製造間接費配賦差異	()	()
当月製造費用		()
月初仕掛品原価		()
合計		()
月末仕掛品原価		()
当月製品製造原価		()

損益計算書

(単位：円)

I 売上高		14,900,000
II 売上原価		
月初製品有高	()	
当月製品製造原価	()	
合計	()	
月末製品有高	()	
差引	()	
原価差異	()	()
売上総利益		()

(以下略)



個別原価計算①

問1

前月末の仕掛品有高	円
前月末の製品有高	円

問2

直接材料費	円
直接労務費	円
製造間接費	円

問3

当月末の仕掛品有高	円
当月末の製品有高	円

問4

当月の売上原価	円
---------	---



個別原価計算②

問1

仕掛品		(単位：円)
前月繰越 ()	製品 ()	
直接材料費 ()	次月繰越 ()	
直接労務費 ()		
製造間接費 ()		
()		()

問2

製品		(単位：円)
前月繰越 ()	売上原価 ()	
仕掛品 ()	次月繰越 ()	
()	()	

問3

売上原価 = 円



部門別計算①

製造間接費 (第1製造部門) (単位:円)

諸	口 ()	仕掛品 (第1工程) ()
動力	部門 ()	配賦差異 ()
修繕	部門 ()	
	()	()

製造間接費 (第2製造部門) (単位:円)

諸	口 ()	仕掛品 (第2工程) ()
動力	部門 ()	配賦差異 ()
修繕	部門 ()	
	()	()

仕掛品 (第1工程) (単位:円)

材	料	180,000	仕掛品 (第2工程) ()
賃	金 ()		
製造間接費 (第1製造部門)	()		
	()		()

仕掛品 (第2工程) (単位:円)

仕掛品 (第1工程)	()	製	品 ()
賃	金	198,800	月末有高 ()
製造間接費 (第2製造部門)	()		
	()		()



部門別計算②

問1

予算部門別配賦表 (単位：円)

費 目	合 計	製 造 部 門		補 助 部 門		
		第1製造部	第2製造部	修 繕 部	材料倉庫部	工場事務部
部 門 費	134,400,000	65,672,000	48,170,000	7,776,000	5,600,000	7,182,000
修 繕 部 費						
材料倉庫部費						
工場事務部費						
製 造 部 門 費						

第1製造部の予定配賦率	円/時間
第2製造部の予定配賦率	円/時間

問2

製造間接費 (第1製造部) (単位：円)

実 際 発 生 額	6,200,000	予 定 配 賦 額 ()
予 算 差 異 ()		操 業 度 差 異 ()
	()	()

問3

製造間接費 (第1製造部) (単位：円)

実 際 発 生 額	6,200,000	予 定 配 賦 額 ()
予 算 差 異 ()		操 業 度 差 異 ()
	()	()



本社工場会計

	工場の仕訳			
	借方科目	金額	貸方科目	金額
(1)				
(2)				
(3)				
(4)				
(5)				

	本社の仕訳			
	借方科目	金額	貸方科目	金額
(1)				
(2)				
(3)				
(4)				
(5)				



単純総合原価計算①

問1

原価配分方法が先入先出法するとき (単位：円)

	直接材料費	加工費	合計
月末仕掛品	()	()	()
完成品	()	()	()

原価配分方法が平均法するとき (単位：円)

	直接材料費	加工費	合計
月末仕掛品	()	()	()
完成品	()	()	()

問2

原価配分方法が先入先出法ときの完成品原価	円
原価配分方法が平均法ときの完成品原価	円



単純総合原価計算②

解答…p319

(1) 総合原価計算表 (単位：円)

	A材料費	B材料費	C材料費	加工費
月初仕掛品	11,200	()	()	()
当月投入	205,000	131,300	()	()
合計	()	()	570,000	279,050
月末仕掛品	()	()	()	()
完成品	()	()	()	()

(2)

売上原価 = 円

工程別総合原価計算①

解答…p322

仕掛品—第1工程 (単位：円)

月初有高：		次工程振替高：	
原料費	1,580,000	原料費	()
加工費	3,856,000	加工費	()
小計	5,436,000	小計	()
当月製造費用：		月末有高：	
原料費	9,300,000	原料費	()
加工費	11,544,000	加工費	()
小計	20,844,000	小計	()
	26,280,000		()

仕掛品—第2工程

(単位：円)

月初有高：		当月完成品：	
前工程費	1,556,100	前工程費	()
加工費	1,039,800	加工費	()
小計	2,595,900	小計	()
当月製造費用：		月末有高：	
前工程費	()	前工程費	()
加工費	16,036,200	加工費	()
小計	()	小計	()
	()		()

第5問対策

4



工程別総合原価計算②

解答…p325

当工場では、2つの工程があり、第1工程の始点で原料を投入し加工して第1工程完了品となる。そして、第2工程の始点で第1工程完了品を投入し、加工して製品となる。

ここで、第1工程完了品原価は、第2工程では、(①)とよばれ、第1工程完了品は、第2工程の始点で投入されることから、(②)とみなして原価配分の計算を行う。このような工程別総合原価計算の計算方法を(③)という。

通常、不可避免的に生ずる仕損は、(④)とよばれる。それが生じたために増加した原価である(⑤)は、製品原価性をもつために良品が負担すべきであるが、いつ発生したかによって負担先が異なる。(⑤)は、第1工程では(⑥)のみに負担させるが、第2工程では⑥と⑦)の両者に負担させる。

第1工程の月末仕掛品原価は(⑧)円、完成品総合原価は(⑨)円である。

第2工程の当月製造費用の①は(⑨)円、第2工程の月末仕掛品原価は(⑩)円、完成品総合原価は(⑪)円である。



総合原価計算（材料の追加投入）

解答…p328

(1)

	素 材 A	梱 包 材 B	加 工 費	合 計
月末仕掛品原価	円	円	円	円

(2) 1箱あたりの単位原価 = 円/箱

等級別総合原価計算

解答…p330

(1)

月 末 仕 掛 品 原 価	<input type="text"/>	円
製 品 A の 完 成 品 総 合 原 価	<input type="text"/>	円
製 品 B の 完 成 品 単 位 原 価	<input type="text"/>	円/個

(2)

	損 益 計 算 書		(単位：円)
I 売 上 高		()
II 売 上 原 価			
月初製品棚卸高	1,366,000		
当月製品製造原価 (<input type="text"/>)	
合 計 (<input type="text"/>)	
月末製品棚卸高 (<input type="text"/>)	
差 引 (<input type="text"/>)	
原 価 差 異 (<input type="text"/>) (<input type="text"/>
売 上 総 利 益		(<input type="text"/>



組別総合原価計算

組別総合原価計算表 (単位：円)

	X製品		Y製品	
	原料費	加工費	原料費	加工費
月初仕掛品原価	40,600	24,850	73,400	14,320
当月投入費用	461,000	()	733,000	()
合計	501,600	()	806,400	()
月末仕掛品原価	()	()	()	()
完成品総合原価	()	()	()	()



標準原価計算①

(A) 直接材料費差異	総 差 異 =	円 ()
	価 格 差 異 =	円 ()
	数 量 差 異 =	円 ()
(B) 直接労務費差異	総 差 異 =	円 ()
	賃 率 差 異 =	円 ()
	作 業 時 間 差 異 =	円 ()

9



標準原価計算②

解答…p338

製造間接費差異	総 差 異 =	円 ()
	予 算 差 異 =	円 ()
	操 業 度 差 異 =	円 ()
	能 率 差 異 =	円 ()

10



標準原価計算③

解答…p340

問1 固定製造間接費の標準配賦率 = 円/時間

変動製造間接費の標準配賦率 = 円/時間

問2 当 月 の 標 準 配 賦 額 = 円

問3 製造間接費総差異 円 (有利・不利)

予 算 差 異 円 (有利・不利)

能 率 差 異 円 (有利・不利)

操 業 度 差 異 円 (有利・不利)

問4 操 業 度 差 異 円 (有利・不利)

(注) () 内の「有利」または「不利」を○で囲むこと



標準原価計算④

問1

	借方科目	金額	貸方科目	金額
(1)				
(2)				
(3)				

問2

		<u>損益計算書</u>	(単位：円)
I	売上高	()	
II	売上原価		
	当月製品製造原価	()	
	月末製品棚卸高	()	
	標準売上原価	()	
	原価差異	()	()
	売上総利益	()	()



直接原価計算

解答…p346

直接原価計算による損益計算書では、売上高から変動費を控除して(①)を計算し、さらに(②)を控除して営業利益を計算する。第1期の①は(③)円、営業利益は(④)円である。一方、全部原価計算によると、売上高から売上原価を控除して(⑤)を求め、さらに(⑥)を控除して営業利益を計算する。第1期の⑤は(⑦)円、営業利益は直接原価計算と同じである。

第2期の営業利益は、直接原価計算によると(⑧)円、全部原価計算によると(⑨)円である。この営業利益の差は、全部原価計算において期末棚卸資産に含まれる(⑩)の分である。

仮に、第2期の製品生産量を6,000個とすると、このときの営業利益は、直接原価計算によると(⑪)円、全部原価計算によると(⑫)円になる。



解答…p349

問1 資料の(1)には()、

(2)には()という言葉が入る。

問2 関西工業株式会社の貢献利益率は()%、売上高営業利益率は

()%である。なお、1%未満は四捨五入すること。

【例】11.11…% → 11%

問3 関西工業株式会社の損益分岐点における月間貢献利益は

()円である。

問4 関西工業株式会社の損益分岐点の月間売上高は()円である。

問5 関西工業株式会社が来月以降、月間12,000,000円の営業利益を獲得しようと計画するならば、月間売上高は()円でなければならない。

問6 固定製造原価が5%増加し、固定販売費および一般管理費が3%減少したものとす。関西工業株式会社が来月以降、月間12,000,000円の営業利益を獲得しようとすならば、月間売上高は()円でなければならない。



直接原価計算 (CVP 分析②)

問1 %

問2 %

問3 万円

問4 万円

問5 %

問6 万円